



生徒一人ひとりに応じた指導・支援の充実！

本校はこれまでも、生徒一人ひとりの能力や適性に応じたきめ細かな指導・支援を行って参りました。今年度も、生徒たちが安全で安心して学校生活を過ごせるように、新たに次の取り組みを始め、一層の支援体制を整えました。

<インクルーシブ教育の推進>

生徒の特性に応じ、学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識及び技能、態度及び習慣を養える体制を構築し、一人ひとりの社会的自立に向け指導・支援に努めていきます。

<福祉的な支援体制の充実>

今年度、県立学校にスクールソーシャルワーカー（環境に働きかけて支援する専門家）が、県北・県央・県南の3地区に各1名配置され、本校は県北地区の拠点校となっております。引き続き、スクールカウンセラー（臨床心理に関する知識・経験を持つ専門家）も勤務していますので、心理面に加え福祉面からの支援体制も整え、生徒指導に取り組んで参ります。

～近況報告～

◇個々に応じたキャリア教育活動

各学年において進路講話や進路講演会、体験学習等が行われました。生徒たちは、将来の自分探しに、描いた夢の具現化に向けて真剣な眼差しで取り組んでいました。



（3年進路講演会の様子）

◇部活動

県高校総合体育大会が各競技で行われ、アーチェリー部とレスリング部が関東大会への出場が決定しました。

おめでとうございます。

- ・アーチェリー部 男子団体 2位
- ・レスリング部 深澤 風翔 優勝
- 澤村 翔太 2位
- 神長 実月 3位
- 神長 結月 3位



（アーチェリー部の様子）